

市立大津市民病院 外科からお知らせ

「女性外科外来」のご案内



女性医師が
担当します



お問い合わせは「外来Bブロック（外科外来）」まで

毎週
水曜日
診療

市立大津市民病院では「女性外科外来」を開設しています。女性外科外来では、乳腺疾患の他、痔や肛門病変、鼠径ヘルニアなど、男性医師に相談しにくい疾患や、恥ずかしさから女性にとって受診のハードルが高い疾患について、女性医師が対応いたします。

また、お子様の鼠径ヘルニアにも対応していますので、ご自身の受診の際に、ご相談ください。

★ 診療日：毎週水曜日 午前・午後

★ 担当医師：岡部 あさみ

★ 対象疾患：乳腺疾患、痔・肛門疾患、鼠径ヘルニアなど



当院では、切らずに注射で痔を治す『ジオン(ALTA)注』も行っています。従来の手術法に比べ痛みがほとんどない、長期入院を必要としないなどの多くのメリットがあります。

また、鼠径ヘルニアや腹壁癒痕ヘルニアに対しては、「腹腔鏡下ヘルニア修復術」を積極的に行っております。従来法よりも小さい創で痛みが少なくすむので、患者さんの満足度が高い術式です。

● ● 小児鼠径ヘルニアにも対応します ● ●

1歳以上のお子様には、日帰り入院での腹腔鏡下小児鼠径ヘルニア手術も行っています。お子様の鼠径ヘルニアに気づいたら、ご自身の受診の際に一緒にお越しください。



女性外科外来を受診された後、必要な場合は
各専門診療科へご紹介します。



(各専門診療科では、女性医師が対応できない場合もありますので、ご了承ください。)